

ノイエスだより

ノイエス朝日(朝日印刷工業株式会社)
群馬県前橋市元総社町七三-15
TEL 027-2555-3434
FAX 027-2555-3435
http://www.neues-asahi.jp

松本竣介没後70年を記念して桐生の大川美術館で「松本竣介 読書の時間」を開催しています。松本竣介の九〇〇冊を超える蔵書に焦点をあて美術館展示室にアトリエと同じスペースを設け、画家が生前使っていたもの、好きだったものを展示しています。

本棚にある書籍には当時の美術、思想、哲学、文学と幅広い分野の本が並び、松本竣介が手にとった姿が浮かぶようでした。絵画作品に隠された松本竣介の心の中を覗くような感覚になり、一緒に行った友人達も興味深く見入っていました。

ノイエスでは、今月の二十四日まで「ノイエスふる本市」を開催しています。いつも足をほこんでくださる方はもちろんですが、散歩の途中でポスターを見て立ち寄ってくださいの方、熱心に時間をかけて選書している画家や詩人・・・数冊を手を抱えて笑顔で受付まで来てくださる方。本好きには、たまらない本との出会いです。

画家のアトリエや知人宅を訪問すると何気なく本棚に目があったり、無造作に数冊積み重なっている本が気になったりします。

蔵書が溢れて身内からは何とかしたら・・・と再三言われているとか、全集が改訂になるたびに全巻を購入しているので漱石全集が何セットもあり床が抜けそうだ・・・と嘆く人がいると思うと、新刊が出ると必ず二冊ずつ購入する蔵書家とタイプも様々です。

ノイエスに並ぶ約七〇〇冊以上の本を二冊一冊見るだけでも心が満たされる気がします。今では、書店に決して並ばない数々の本に心奪われます。書店や図書館では味わえない「宝探し」のようなワクワク感があり、ちよつとした異世界への入口に感じるような感じです。

芸術、美術、哲学、宗教、歴史、社会科学、自然科学、言語、文学、実用書など幅広い分野の本が並んでいます。

断捨離とは、ただ片づけるのではなく「もの」への執着を捨て不要なものを減らすことにより生活の質をあげ、心の平穏な状態にするためのもの。だそうで、その判断がうまく出来るか、出来ないかで本当の意味での断捨離が実現出来るようです。

新しい「ふる本」を二〜三冊購入したら四〜五冊の読み終えた本を処理する・・・。そんな方法で少しでも部屋の中を生活しやすい空間にしていければと思うこの頃です。

これは、「本」だけに限らず、年齢を重ねていけば家庭生活の全てにおいて必要なことです。しかし、ネット上で人間関係を断捨離というフレーズがあったのには少し驚きました。

(武藤)

ノイエス朝日〈展覧会〉のご案内

ふる本市 好評開催中!

二月二十四日(日)まで
午前十時〜午後五時(最終日は四時)
ノイエス朝日 スペース1・2

第3回 楳円展

〈企画〉

― ゆだねる ゆだねない ―

会期 三月二日(水)〜十日(日)
午前十時〜午後五時
会場 ノイエス朝日 スペース1・2

出品者 掛川孝夫・小林 正・河内世紀一
酒井重良・住谷夢幻・藤森カツジ
福島保典・真下京子

制作の現場を語る
日時 三月九日(土)午後一時三十分〜
会場 ノイエス朝日 スペース1

*出品者に作品のテーマや制作過程について語ってもらう。ティータイムあり。

ニットソーイングクラブ真 第18回 春の作品展

会期 三月十二日(火)〜十四日(木)
午前十時〜午後五時三十分
(最終日は午後四時)
お問合せ先 027-235-0302(設楽)

展覧会の会期中以外は休廊しています。
お問合せにつきましては、会期中にお電話下さい。
ノイエス朝日 027-2555-3434

群馬ゆかりの近世文人墨客展

第3回 浜名敏白所蔵・珠玉のコレクション展

会期 三月十六日(土)〜二十一日(木)
午前十時〜午後五時(最終日は三時)
会場 ノイエス朝日 スペース1・2
主催：浜名敏白コレクション展示会実行委員会
会長 茂木雅雄
連絡先 090-1052-1984(大塚)

小松健一写真展

〈企画〉

民族曼陀羅 中国大陸
〜多様性の中に共生する人びと〜

会期 三月三十日(土)〜四月七日(日)
午前十時〜午後五時三十分
会場 ノイエス朝日 スペース1・2

「民族曼陀羅 中国大陸」 著者 小松健一
勉誠出版 本体二、〇〇〇円＋税

二十七年、八三二七〇km、三〇万カットに及ぶこれまでの撮影行。そのなかから精選した二五七作品。少数民族の暮らしと文化を撮り続けてきた写真家が写した〈本物の中国の暮らし〉(中国の人びとの素顔)そして〈民族の多様性〉。

小松健一

一九五三年岡山県生まれ、群馬県に育つ。現代写真研究所研究科(第一期生)卒。新聞記者などを経てフリーの写真家に。世界の厳しい風土の中で自然と共生する民族をライフワークに地球巡礼をしている。また、日本の近現代の文学、作家の原風景を切り口にして日本人の暮らしと風土や、沖縄、環境問題など社会的なテーマを追い続ける。写真集、著書多数。個展は、ネパール国立アートギャラリー、中国・成都市二西山房美術館をはじめ、国内外で多数開催。展覧会のご案内は、後日、ノイエス朝日受付。または郵送いたします。



ふる本市開催中！！24日まで

私の絵 私のころ (坂本繁二郎)・機械仕掛のエロス (澁澤龍彦)・母なる色 (志村ふくみ)・ナンセンス芸術論 (中原佑介)・ルネサンスの女たち (塩野七生)・空想主義的芸術家宣言 (森村泰昌)・夢みる少年 イサムノグチ (柴橋伴史)・牛のあゆみ (奥村土牛)・ルノワールは語る (ヴォラール)・ピカソ (飯田善國)・炎の画家 横山操 (田中穰)・さまよえる歌集 赤人の世界 (梅原猛)・亀とムツゴロウ (梅原猛)・塔 (梅原猛)・「老いる」の構造 (折原脩三)・辻邦生のために (辻佐保子)・志賀直哉との対話 (今村太平)・志賀直哉論 (今村太平)・内臓の発見 (小池寿子)・横光利一 (菅野昭正)・イエスのミステリー (バーバラ・スーリング)・ふるほん行脚 (田中眞澄)・宮本常一が見た日本 (佐野眞一)・遊古疑考 (松本清張)・他山石語 (吉川幸次郎)・国民の道德 (西部遺)・パリに生きる女たち (奏早穂子)・折口信夫「死者の書」の世界 (森山重雄)・読書と人間形成 (佐藤忠男)・詩よ歌よ、さようなら (富岡多恵子)・花を食べる (吉原幸子)・余白のあるキャンヴァス (リラン)・男だけの世界 (五木寛之)・ゼルダ 愛と狂気の生涯 (ナンシー・ミルフォード)・ものかんづめ (さくらももこ)・良寛ノート (大場南北)・良寛 (水上勉)・パブロ・カザルス 喜びと悲しみ (パブロ・カザルス)・ジャン・ルノアール 越境する映画 (野崎敏)・サン＝テグジュペリ 愛と死 (ジュール・ロワ)・一枚のレコード (吉田秀和)・ゼラニウム (堀江敏雄)・散文 (谷川俊太郎)・序破急急 (塚本邦雄)・猫の縁談 (出久根達郎)・読中独語 (渡部昇一)・エーゲ海に捧ぐ (池田満寿夫) わたしの非暴力 (マハトマ・ガンディー)・近代日本における制度と思想 (中村雄二郎)・生きかた上手 (日野原重明)・ころの処方箋 (河合隼雄)・荒俣宏の20世紀世界ミステリー遺産 (荒俣宏)・ツルゲーネフの生涯 (佐藤清郎)・主夫と生活 (伊丹十三)・架空のレッスン (秋山駿)・生涯一書生 (谷川徹三)・伝記と分析の間 (佐伯彰一)・日本人の自伝 (佐伯彰一)・道化の民俗学 (山口昌男)・花のいのち (立原正秋)・書物と詩の世界 (富士川英郎)・日本人はいかに生きるべきか (阿部謹也)・西洋中世の愛と人格 (阿部謹也)・バビロンの流れのほとりにて (森有正)・現象学的人間学 (ピンスワンガー)・バシュラールの思想 (ピエール・キエ)・知の論理 (小林康夫/他)・日本語への希望 (金田一春彦)・宣長と秋成 (日野龍夫)・江戸を生きる (杉本苑子)・近代詩と反近代 (境忠一)・中村真一郎論 (小久保実)・埴谷雄高論 (森川達也)・十二階崩壊 (今東光)・書物の楽しみ (小田切進)・江戸のダイナミズム (西尾幹二)・大逆事件 (田中伸尚)・日本文学の光と影 (バルバラ・吉田＝クラフト)・キャロル大魔法館 (ジョン・フィッシャー)・フランスのモラリスト (大塚幸男)・誇り高き市民 (小林善彦)・新西洋事情 (深田佑介)・折口信夫の詩の成立 (藤井貞和)・薄墨の櫻 (宇野千代)・ふと聞えた詩 (佐多稲子)・文学交友録 (庄野潤三)・男はころり女はごろり (田辺聖子)・文学における虚と実 (大岡昇平)・戦争 (大岡昇平)・虚妄としての戦後 (加賀乙彦)・収容所から来た遺書 (辺見じゅん)・ピンチランナー調書 (大江健三郎)・いかに木を殺すか (大江健三郎)・科学と人間のゆくえ (湯川秀樹)・河内望郷歌 (佐々木幹郎)・小説の力 (田中実)・求めるもの (阿部知二) 他多数。

*上記の書籍は、2月7日現在の在庫です。その後販売され欠本の場合もあり、その場合はご容赦下さい。
書籍の定価(税込)は、それぞれの本のスリップに記載されています。

お問合せ先 ノイエス朝日 027-255-3434

お気に入りの写真と
スペシャルなメッセージを
手のひらサイズの
アクリルキューブに！

Photo+
Message
Cube
フォトメッセージキューブ

DiPS.A news

Vol.65

Topic この季節の人気・おススメ商品

卒業旅行・卒業式・入学式・新社会人としての一歩...
記念の写真やお気に入りのデザインを印刷したアクリルキューブを
贈り物や記念品にはいかがですか？
ディップスのフォトメッセージキューブは一つから作れるオーダー
メイド商品です。店頭サンプルもありますので、ぜひお手に取っ
てご覧ください！

掲載内容についてのお問い合わせ
お申し込みはこちらまで...

DiPS.A ディップス朝日
月曜～金曜 午前9時～午後7時
土曜 午前9時～午後5時(日曜・祝日休業)
〒371-0846 群馬県前橋市元総社町70-1
TEL.027-254-1212 FAX.027-254-1227
<http://www.dips-a.jp>

オーダーメイド商品 **3,500円+税**
ご注文をいただいたから1週間程で仕上がります

【オーダー方法】
店頭、またはメールでお好きな写真のデータをお渡しく
ださい。お好みでメッセージやイラストも印刷できます。
箱は内容に合わせていくつかのデザインからお選びいた
たけます。約1週間～10日でお渡しおないます。